



# 京ヶ峰の四季

第94号

2026年春号



中央4病棟作品 雲柄の壁紙を借景に、桜の作品を飾りました

## 変わる時代の中で、変わらないもの

新年度を迎え、院内でも新たな体制や動きが始まる季節となりました。京ヶ峰の景色にも、春の訪れが感じられるこの頃です。日々、院内を回りながら職員と話をする中で、忙しさの中にも変わらず患者さまに向き合う姿に触れ、当院の日常が、現場の積み重ねによって支えられていることを、あらためて感じています。

私は今から15年前に当院へ入社し、電子カルテをはじめとした院内のデジタル化を担当者として進めてきました。当時は紙での運用が主流で、情報の共有や管理にも多くの手間が掛かっていましたが、電子カルテの導入などを通じて、業務は大きく変わりました。デジタル化で効率化が図られる一方、現場の理解や工夫が欠かせない場面も多くありました。

こうした変化の中で、今年には診療報酬改定の年を迎えています。医療機関の収入は診療報酬という公定価格によって定められており、物価や人件費が上昇する中でも、自由に調整できるものではありません。医療事務の立場として制度や数字を確認しながら現場を支えています。その難しさに加え、時代の変化の中で、病院経営の厳しさを肌で感じています。

最近、「16歳からのリーダーシップ」という書籍を読み、考えさせられることがありました。「誰かが世界を変えてくれるのを待っているだけでいいのか」「職員ではなく、仲間なのだ」という言葉が心に残っています。仲間一人ひとりが、それぞれの立場でリーダーシップを発揮していくこと、そして大事なものは上に立つことではなく、前に立つことなのだと感じました。

診療報酬改定や技術の進歩、そしてAIなど新たな技術の話題も含め、医療を取り巻く環境はこれからも変化していくと思います。その中で、現場の声に耳を傾けながら、日々の業務の中で、業務が少しでも回りやすくなるよう支えていければと考えています。京ヶ峰の自然に見守られながら、当院の日常が、患者さまや地域の皆さまにとっても、安心につながるものであればと願っています。

医療法人芳精会  
京ヶ峰岡田病院  
医療事務部部长 筒井尚丈

基本理念

一人ひとりの患者さまの幸せのために  
～ For the Patients ～

## 休日の楽しみ

医局 曾山 凌

**何を書こうかと考えてみたものの**、いざとなるとなかなか良い題材が浮かばず、しばらく悩んでしまいました。日々の出来事を振り返ってみても、「これだ」と胸を張って書けるほどの話題は意外と見つからないものですね。ということで今回は、暖かい日も増えてきたので、私の密かな楽しみである「かき氷」についてお話ししようと思います。



**春らしい陽気になると**、ふと「かき氷が食べたいな」と思う瞬間がやってきます。真夏に食べるかき氷もちろん大好きですが、春先に少し暖房の効いた店内で食べるかき氷も、どこか贅沢で好きです。外はぼかぼか、店内はほんのり暖かく、目の前にはひんやりした氷。季節の変わり目ならではの“ちぐはぐ”が、なぜか心地よく感じます。

**私がかき氷を食べに行くのは**、たいてい休日の昼どきです。午前中に用事を済ませ、落ち着いた頃お店へ。席に着き、「今日はこれを食べに来たんだ」と思うだけで、休日らしさがぐっと増す気がします。

好きな味は、黒蜜。氷の冷たさの中に、黒蜜のコクと香りがふわっと広がる感じがたまりません。途中で中から黒蜜が出てきたり、きなこやクリームなどの小さなアクセントが加わったりすると、最後の一口まで飽きずに楽しめます。



**最近のお気に入り**は、名古屋の伏見駅近くにある「甘味や澤田商店」さんです。かき氷はもちろん美味しいのですが、実はお団子もいだけ(季節限定かも?)、和菓子も大好きな自分にとってまさにドンピシャなお店です。かき氷でひんやりしたあとに、お団子でほっとする。そんな組み合わせも密かな楽しみです。

**春は、新しいことが始まる季節**で、知らないうちに気を張っていることも多い気がします。そんな時、ふらっと立ち寄って、静かに氷を味わう時間は、思った以上に気持ちを整えてくれます。みなさんにも「ここはおすすめ!」というかき氷のお店があれば、ぜひ教えてください。今年の春も、素敵な一杯に出会えるのを楽しみにしています。

### 第21回 京ヶ峰倶楽部展 開催・作品募集のお知らせ

### 今年のテーマは「虹」



[日時] 2026年 6月24日(水)～6月28日(日)  
10:00～17:00 入場16:30(最終日15:00)まで  
[場所] 岡崎市美術館 第3・4展示室

絵画・書道・写真・手工芸・陶芸など、出展希望の方は当院リハビリテーション部へご連絡ください。詳細については随時ホームページ・ポスター等でお知らせします。

\*出展は当院外来またはデイケアご利用の方、当院に入院されている方に限ります。ご了承ください。

## 院内研究発表会のご報告

■ 開催日: 2026年 2月24日(火)  
■ 担当: 医療研修委員会&看護部教育委員会

当院では医療サービスのさらなる向上とよりよい職場作りのため、職員がテーマを設けて研究を行い、その結果を発表して院内で共有しています。2月に開催した院内研究発表会のご報告を掲載いたします。



### ■ 発表演題

|     |   |        |
|-----|---|--------|
| 第1部 | ストレングス・マッピングシートの活用と看護師の認識の変化について                      | 東病棟    |
|     | 精神科看護師で勤務するなかでの『困り感』について<br>～心理的負担と勉強会を通しての報告～        | 中央2病棟  |
|     | 入院から外来まで受け継がれるクライシス・プラン<br>～外来事務作業が多い中で患者とのかかわり方を考える～ | 外 来    |
|     | ケアの向上を志向して<br>～意見交換を活発化しより良い業務改善へ～                    | 葵3・4病棟 |
|     | 隔離解除へ至った長期隔離患者のかかわりを振り返る<br>～衝動性のある患者の事例を通して～         | 中央3病棟  |
| 第2部 | 当院における療養生活継続支援加算の成果と課題                                | PSW部   |
|     | 診療情報室の役割と今、伝えたいことについて                                 | 診療情報室  |
|     | 精神科訪問診療について   | 医 局    |

看護部から5演題、PSW部、診療情報室、医局(訪問診療)からの各1演題、計8演題の発表がありました。どの部署・病棟もそれぞれの特色や課題に応じた取り組みや成果の発表で、日々の業務を振り返る機会となりました。他部署の業務や支えがあって病院が運営されているなど、「自部署の業務にも取り入れ、活かしていきたい」という前向きな意見が多く寄せられました。

### お知らせ

### 外来通院患者さま 院外処方へ移行のお知らせ

当院では、これまで主に院内処方を行ってまいりましたが、2026年6月より外来通院の患者さまのお薬は原則としてすべて院外処方へ移行することとなりました。これは、医師と薬剤師がそれぞれの専門性を活かして患者さまを支える医薬分業の方針に基づくものです。

#### [受診の流れ]

- ① 診察終了後に院外処方箋をお渡しいたします。
  - ② 患者さまご自身のご都合に合わせた調剤薬局へ処方箋をご提出ください。
- \*処方箋の有効期限は発行日を含め4日間です。

なお、自立支援医療(精神通院医療)をご利用の方は、登録されている調剤薬局での調剤が原則となります。ご理解とご協力をお願いいたします。

### お知らせ

2026年6月、隣接地に調剤薬局オープン予定です。



# 行事報告



## 新春書初め展覧会

■ 1月16日(金)~22日(木)

全病棟・デイケアの患者さまとスタッフの作品130点と干支の作品を院内のソーシャルセンターに展示。期間中は観覧ツアーを行い、100名以上の方が参加されました。皆さん一つ一つ丁寧に鑑賞され、「久しぶりに筆を持った」「力作ぞろい」「元気が出た」といった感想が聞かれました。



## 【デイケア】熱田神宮お参り & あつた nagAya 散策

参加者:28名  
職員:6名  
計34名

■ 1月29日(木)

行きのバスでおにぎり弁当を食べ、グループに分かれて散策したい所を相談しながら向かいました。初めて熱田神宮へ参拝する方も多く、「食べたいものがいっぱいで困る」と楽しみにしている様子でした。混雑の心配も杞憂に終わり、おみくじやお土産を買って楽しむことができました。

参加者:38名  
職員:10名  
計48名



## 【デイケア】節分

■ 2月4日(水)

午前中は恵方巻・からあげ・味噌汁作りと、ゲーム作りに分かれて準備をしました。恵方巻は各自で巻き、具材がはみ出てきれいに巻けない人もいましたが、味は格別。午後は豆まきゲーム! チーム対抗戦で手作りボールを箱に入れたり、厄年の方が背負った箱にボールを入れたり大いに盛り上がりました。

## 三河地区 精神障害者 スポーツ交流会



9施設  
80名以上が  
大集合

■ 2月17日(火)

三河地区の精神科病院、地域活動支援センターなど9施設80名以上の方が当院に集まりモルックを実施しました。午前中は各施設のチーム戦、午後は施設関係なく混成チームを作り対戦。会場は声援が飛び交い、文字通り交流を図ることができました。

- 【優勝】 風神(ならい心療内科)
- 【準優勝】 雷神(ならい心療内科)
- 【第3位】 西尾モルックん(こころのクリニック西尾)



## 【ナイトケア】海鮮丼

参加者  
22名

■ 2月26日(木)

事前に役割分担をして作りました。酢飯の調味料を調合したり、うちわで仰いだりと皆で和気あいあいと進め、最後にマグロ・サーモン・ネギトロをトッピングし、山盛りのサラダを添えました。絶妙の味付けで、また作りたい!との声が多く聞かれました。



## 岡田かるた大会

■ 3月11日(水)

各病棟・デイケアで当院にちなんだ文章を考え、それを基に絵札を作りました。床に置かれた絵札に向けて制限時間内にお手玉を投げ、札に乗った玉数が得点となるルール。札が見つからなくても他の人に做って投げればOK! 職員もチームに入って一緒に楽しみました。

※第7回京ヶ峰ふれあいまつり「ふれあい川柳」の入選作品のご紹介は、次号以降で予定しております。ご了承ください。



### 【交通】

- JR「相見」駅より車で約5分、「岡崎」駅より車で約10分
- JR岡崎駅・相見駅、明大寺、康生と病院を結ぶ巡回バスを運行しています。

## おすすめ コーナー

# プロ球団キャンプ



いよいよプロ野球のシーズンが到来しました。特に今年はWBCも開催されておりファンにはたまりません。さてシーズン前のお楽しみは各球団の春季キャンプです。私は熱烈なドラゴンズ推しで沖縄の北谷に毎年参戦しています。一番の楽しみは、選手との距離が圧倒的に近いこと。サインして貰ったり一緒に写真を撮って貰ったりする際に、直接激励し応えてもらう言葉のキャッチボールがたまりません。思い切って足を運んでみてはいかがでしょうか。 医療事務部 樹神

(※次号は中央3病棟が担当します。よろしくお願いたします。)

### 編集 後記

お花見に行ったつもりが…桜よりもつつい美味しいものに手が伸びてしまいます。そんな春も楽しいですね。みなさまもどうぞ、それぞれ春のひとつときをお楽しみください。 広報委員 鈴木

